

あさかの里だより 88号

発行：社会福祉法人郡山社会事業協会 あさかの里

〒963-8862 福島県郡山市菜根3丁目15番3号
TEL 024-939-3401 FAX 024-939-3491

[E-mail asakanosato@asksato.or.jp](mailto:asakanosato@asksato.or.jp)



イラスト・詩 いくみさん 投稿

~CONTENTS~

- P.2 コロナ禍の中の あれから10年
- P.3 第二暁紫舎 は こんなところ!!
~ 日頃の活動をご紹介します。
- P.4 歳時記 夏~冬
- P.5 ぱれつと号 ついにきました!
開成寮サテライト型スタートのご紹介
- P.6 ご寄付のお礼 / 新人スタッフ紹介
/ スタッフルーコラム

『春風♪のポルカ』

みんなに会うのが楽しみで
桜の枝で 名刺を書いた

寒さに凍えた木々もまた
春の出会いを楽しみにして
枝の新芽を膨らます

春は ちよっぴり 切ないけれど
別れの分だけ 出会いもあるのさ

それはきっと 止まない雨がないように
それはまるで 明けない夜がないように

La la la 歌おう 春の出会いを
La la la 踊ろう みんな一緒に

おたしの作った名刺 みんなに
満開の笑顔 咲きますように ㇿ

コロナ禍の中の あれから10年 ～東日本大震災から10年～

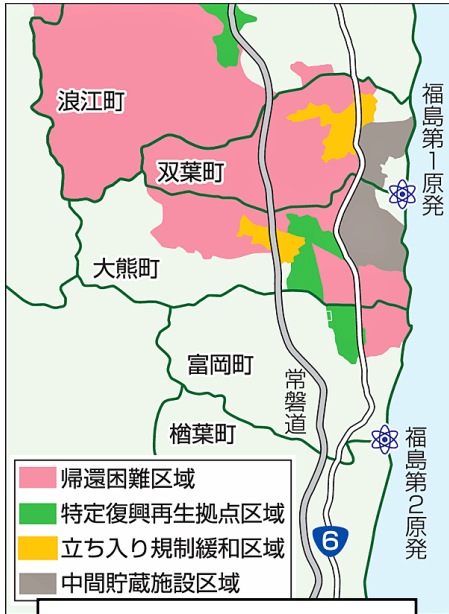
東日本大震災からもうすぐ10年になります。本当にあっという間で、「もう10年？」という気持ちでいたところ、『わすれちゃだめだよ！』とでも言うように、先日2月13日深夜に福島県沖を震源とする地震が発生。宮城県、福島県を中心に最大震度6強の大きな揺れでした。時間的には短かったものの、強い揺れであったため、屋内の食器などが散乱し、被害を受けた方も多くおられました。停電、断水なども見られました。東北新幹線もまだ復旧作業の途中で、全線開通には至っていません。被害にあわれた方々には心よりお見舞い申し上げます。あさかの里では大きな被害やけが人もなく、無事に過ごせています。



2/14 すまいる店内



法人事務所内



さて、あれから10年ですが、県内では、まだ自宅ではない場所に避難されている方が、約3万6千人(令和2年12月)。うち県外に避難されている方は、いまだ2万9千人にも上ります。他県ではこの間、沿岸の防潮堤が完成したり、かさ上げされた土地に新たな災害に強い街づくりが進められ、少しずつ住民の方の暮らしの息吹、人々の声が街中に戻ってきたところもあります。様々な悲しみや困難を乗り越えて、一歩ずつ前に歩みだしている姿を見聞します。

県内には左図のように、浪江町、双葉町、大熊町など、帰還困難区域の場所が多く残されています。まだ住み慣れた我が街には戻れません。制限が解除された地域であっても、戻る人は少なく、街に賑わいが戻ってきているとはいいがたい現実があります。医療、福祉、交通機関、公共サービス等のインフラの整備にも課題があります。一方、郡山市内にも多くの仮設住宅があり、避難された方々が生活しておられましたが、多くは閉所、取り壊されています。もとの街に戻られた方、新たな土地で仕事と暮らしを営まれている方、それぞれなのだと思像します。



それでも昨春には常磐線が開通するなど、少しずつ帰還に向けた歩みも進められています。しかしながら原子力発電所の廃炉作業、汚染水の対策、除染後の汚染土の中間貯蔵施設、風評被害など、課題も山積しています。(*常磐線は現在不通になっている東北新幹線の代わりに都心と仙台をつなぐため、臨時の特急を走らせるなど代役を担っています。)

またこの1年は、皆さんも同じと思いますが、“新型コロナウイルス”一色でした。常時マスクをつけ、こまめな手洗い、手指の消毒、三密を避けて・・・と新しい生活様式なるものも1年たつと、それなりに自然になってくるものでしょうか。県内の感染者数は2/19現在、計1872件です。2月に入って高齢者施設等でのクラスター(集団感染)も発生しています。現在緊急事態宣言が出されている地域の皆さんからすれば、感染拡大は抑えられていると言えるのかもしれませんが。しかしながら、いつ、どこで、誰が陽性となってもおかしくはない、あさかの里のグループホームや作業所の中の誰かが感染したという状況になってもおかしくはないという、日常の暮らしの中のすぐ近くにウイルスの脅威があるということを感じます。幸いに陰性の結果が出ていますが、発熱症状が出て、医師の診断の下にPCR検査を受けた方も数人おられます。現在は、各事業所でのレクリエーションの際に、飲食店での会食は制限しています。利用者の皆さんにも、多くの人が集まるような場所への外出を自粛していただくようお願いしています。職員も含めて、県外や感染拡大地域への不要不急の往来の自粛をあわせてお願いしています。今年の全体行事は、感染防止対策を徹底して、特に他の不特定の方との接触を避けるような形で実施してきました。これまでの日常の生活から多くの事が制約されている状況です。それでも少しずつ、この生活の中で楽しいことを見つけて行動する工夫をしようとしています。

震災やコロナウイルスによって、地域や人とのつながりがなくなったり、希薄になったりしてしまいました。「こころの距離=ハートディスタンスはより近く」と前号で述べましたが、あらためて、そのことを感じます。

先日の地震の際に、状況確認のため、連絡を取り合う中で、「大きな地震だったねえ」「こっちは大丈夫です」「そっちは？」など、語り合うことを通して、人の声や顔が見えると本当に安心するものだと実感しました。

人は人の中で、街の中で、生きることが必要と考えます。誰かとつながっていることが、今日の安心と明日の勇気になると思うのです。

第二曉紫舎 はこんなところ !! 紹介コーナー

第二曉紫舎 は、あさかの里の事務所の階にあります

黄色のカーテンが明るい広い作業スペース、
まあまあ広い休憩スペース、ちょびり狭い給湯室、
どこを見ても、やさしい温かみのある雰囲気です。
1日10人以上来る日もあれば、え？今日4人??という日もあり、
時こはにぎやかに、時こはしめやかに
でもやっぱり楽しく作業がしたい！作業所が楽しいと言ってもらいたい！
…という願いから、スタッフが率先してしゃべりまくります！
しかし、手は休めません！

主な作業内容は

☆野菜のパッケージのシール貼り

ビニール袋やパックに決められた位置にシールを貼っていきます。
大手スーパーの新鮮野菜コーナーで同じものが陳列されてるのを見かけると、ちょびり興奮します。

☆和菓子の箱の組み立て

辺が15センチほどの小さな箱ですが、時間で約200個組み立てることができる強者メンバーがいます!! (すご!!)

箱折りをする人、仕切りを組み立てる人、それらをセットして箱を完成させる人、
みんなそれぞれ役割と責任を持って一緒に作っていきます。

☆某、超高級焼き肉店のお弁当用お箸セット

お箸とおしぼり・つまようしなどをセットにして作っていきます。
調べたら1食2,000円は軽く超えるらしいんです…
食べたい。いつか食べたい!!



第二曉紫舎の一日

- 8:30 スタッフお仕事スタート
前日の作業分の納品へ出発
メンバーもそれぞれ通所。
入口で検温と消毒をしてから
作業室に入ります!
- 9:00 朝礼(進行は当番制です)
ラジオ体操
朝の清掃
- 9:15 体が温まったところで
作業スタート!!
その日によって作業内容が違
います。手を動かしながら口も
動かし、楽しく作業に集中!
途中15分間の休憩があります。
- 12:00 お昼休み
- 13:00 午後の作業スタート
お腹いっぱいだし、懐メロなB
GMで睡魔と闘いながら…
途中10分間の休憩があります。
- 14:50 作業終了
帰りの清掃
終礼

おつかれさまでした!!
明日も元気にお仕事しましょう!!

他にも様々な仕事を請け負っています。

預かった材料から、その名前や形状でいろんなことを勝手に想像して、
「あーじゃない?」「こーじゃない?」「○○さんはどう思う!?!」
と話し合うこともまた楽しい~。それも大事なコミュニケーションの一つ。
いいんです、手がちゃんと動いていれば。

今はコロナウイルスの影響で、月回のレクリエーションもままならず…
どこかへ遊びに行くことが出来ません。

それでもなにか美味しいものは食べたい!!ということで、ここのところは作業所内で何か作って食べたり、普段食べないものをテイクアウトをして来たり、と楽しみ方を変えています^^

過去のレクをご紹介します♪



歳時記

夏～冬

あさかの里日帰り旅行

令和2年9月1日(火)にあさかの里日帰り旅行を行いました。飯坂方面へ桃狩り旅行～♪のはずが、果樹園にて梨を食べることになった等ハプニングもありつつ、感染防止対策を行い、無事に開催することができました。



バーベキュー

10月23日(金)にバーベキュー&ビンゴ大会を行いました。四季の里郡山緑水苑のバーベQ場を“貸し切り”で、コロナ禍での開催を実行委員会で話し合い、密にならず、時短でならと皆の協力のもと行いました。「ただ肉くっていただけじゃ、つまんねえ！」ってことで、おまけのようにビンゴ大会もやっちゃいました。



雨でも屋根やテントがあるから大丈夫。

風船割で、おしりが爆発だあ～



クリスマスゲーム大会

12月14日(月)



昨年までの会食やゲームもりだくさんのクリスマス忘年会はできません。しかし制限の多い中、皆さんから開催を希望する声をたくさんいただき、コロナウイルス感染防止を考慮して、形を変えて行いました。広い体育館でゲーム大会&ビンゴ大会。商品がたくさん出ました。アマビエ様降臨！疫病退散！



新春もちつき会

新年最初の開所日1/5は恒例のもちつき会です。賛否両論いろいろな意見をいただきましたが、今回はやはりコロナウイルス感染対策で各事業所ごとに時間限定で、密を避けて、干本杵でつくことも取りやめ。機械でついても餅を食べました。



今年はまたみんなで楽しむことができますように……



ぱれっと号参上!



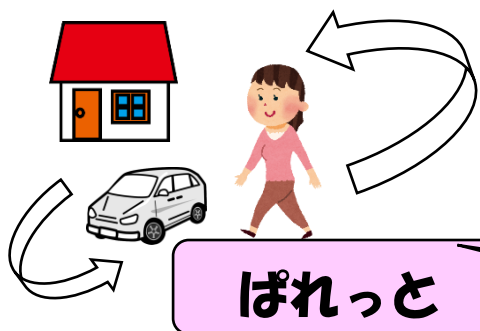
(公財) 中央競馬馬主社会福祉財団様・(一社) 福島馬主協会様

の助成金により自立生活援助事業ぱれっとに、

念願の訪問用の車両を整備しました。

担当スタッフ 下垣内さん 喜びのことば

このたびのご寄付ありがとうございました。
感謝の気持ちを忘れず、安全運転に心がけたいせつに使わせていただきます。



体調に変化はないか。通院されているか。

食事・洗濯・掃除などに課題はないか。

公共料金や家賃に滞納はないか。経済的なことはどうか。

ご近所との付き合いはうまくいってるか。

※ぱれっとの活動：ひとり暮らしをされている方のところに定期的に訪問しています。

あさかの里 GH 開成寮 “サテライト”始まる!



“サテライト”ってな～に?

グループホーム (GH) 近くのワンルームアパート

開成寮であるマンションから、徒歩 15 分位のところにあるアパートの 1 室を借りて 1 人用の個室グループホーム(?) = サテライト を作りました。

などで一人暮らしをするタイプのものです。GH⇒本体(ほんたい)、ワンルーム⇒出先(でさき) という位置づけです。……じゃあ、開成寮“サテライト”の実態は?

食事はご自分で、おもにお弁当を購入されているようです。



これを機に自炊に挑戦!となれば(世話人のできる範囲で(^_^)) アドバイスをさせていただきます。

またちょっと疲れた…なんて時には、本体の食事に混ぜたり、届けたり、ということもあります。

平日や休日のスタッフ訪問はそのまま変わりなく、GH 同様の支援を受けられます。

原則として、あさかの里スタッフ、親族関係者、医療関係者等の人以外は入室させないなどの、

本体GH同様のルールがあります。

ゆくゆくは一人暮らしを～と考えている GH 入居者のみなさん!こんな形の暮らしもありますよ!

～～新人スタッフ紹介～～



ほんな
本名由美子と申します。

昨年9月から、すまいるで働いています。

好きな事は、料理・歌う事・車の運転です。

すまいる号を運転している時も歌っています。

毎日笑顔で過ごす事を心がけています。



～～寄付の御礼～～

笹島菓子食品(株) サントリービバレッジサービス(株)
 コカ・コーラボトラーズジャパン(株) (株)伊藤園
 安齊吏賀・只野敦志・安部紀子・鈴木洋子・川瀬美紀子・
 沖野説子

提供ありがとうございました。 順不同、敬称略

あさかの里のメールアドレスが変わりました。

旧 asakanosato@ac.auone-net.jp

変更後・新

asakanosato@asksato.or.jp

スタッフ リレーコラム

エール♪

2020年3月から始まった大好きなNHK朝ドラ「エール」
 主題歌はあの「GReeeeN」が歌う『星影のエール』🎵🎸
 ところが、新型コロナウイルスの影響で撮影が中断☹️ 再放送が続く。
 そんな放送も中盤時期のある日、福島県59市町村のPVが星影のエールの曲と共に流れた🎥

愛する人よ 親友(トモ)と呼べる人に出逢エール
 愛する人よ 親愛なる友よ星影に響くはエール♪

「あっ、観音寺川、鶴ヶ城、大内宿、布引高原、松明明かし、
 三春滝桜、二本松提灯祭り、相馬野馬追い、いわき豊間海岸・・・」

2011年3月、あれから10年、
 東日本大震災を経験した福島県の人々が持つたくましさや
 困難にも負けず前に進む姿、
 そして今、新たな困難に立ち向かう全国の方々に向けた応援歌♪

コロナに負けてはいけない。きっと大丈夫。明るい未来があると信じて。
 気持ちが落ちたら、歌おう！思おう！
 何があっても負けないように！！

大切な人に会えます様に！ 🧑🏻・🧑🏻・👨🏻👩🏻

(※NHK福島放送福島県59市町村PVで検索して是非見て下さい😊)

岩本富江

次号は 沖野説子さんです

